



“わたしたちの社協の一押し事業”



「小中学生学習教室」の開催

／流山市社会福祉協議会

事業名：小中学生学習教室
○具体的な内容・中身 ・小中学生を対象とした学習支援事業であり、大学生ボランティアグループが講師役となっている。 ・1時間は、子どもに勉強を教え、残り1時間は大学生自身が考えたプログラム（ディスカッション等）を子どもたちに実施してもらうというもの。 ・夏・冬・春期の休暇期間に2回ずつ実施している。
○その事業を始めたきっかけ ・市内在住の大学生より相談を受け、企画した。
○事業の特長、特に強調したい点 ・教育委員会を通じてチラシを配ってもらい、毎回10人程度の参加がある。 ・リピーターが多い。 ・低所得世帯の子どもへの学習支援へと発展させていきたい。
○事業の財源と事業費の内訳、業務量（事務量、負担感・協力者の人数等） ・学生によるボランティアであるため、事業費はほぼゼロである。 ・ボランティア行事用保険代は社協持ち。
○事業の効果、住民・関係者からの評価 ・社協のことについて、参加した子どもの親に知ってもらう機会となった。
○今後、同じような活動を始めると当たってのヒント・アドバイス ・相談者の話をきちんと受け止めること。 ・市内大学に声を掛けてみてはどうか。
この事業に関する問合せ先： 流山市社会福祉協議会 流山市ボランティアセンター（担当：染谷）電話 04-7159-4939

（平成28年3月29日作成）



